

鶴岡市生活安全推進協議会 会議録

- 日 時 令和4年7月7日（木） 午後3時から午後4時10分
- 会 場 鶴岡アートフォーラム 2階 大会議室
- 協議次第 (1) 令和3年度鶴岡市の生活安全事業の実施状況について
(2) 令和4年度鶴岡市の生活安全事業の実施計画について
(3) その他
- 出席者 生活安全推進協議会委員16名（欠席：皆川 治 会長、他4名）
事務局員等10名
- 傍聴者 0名
- 講 話 「鶴岡市の犯罪情勢について」
鶴岡警察署生活安全課長 鈴木 雄介 氏

1 開会

2 あいさつ（副市長）

3 協議

（議長 副市長）

それでは、次第の3 協議に移ります。初めに、(1) 令和3年度鶴岡市の生活安全事業の実施状況について、事務局から説明をお願いします。

事務局説明

(1) 令和3年度鶴岡市の生活安全事業の実施状況について

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 防犯啓発活動 | 防災安全課 説明 |
| 2 防犯等整備事業 | コミュニティ推進課 説明 |
| 3 子供の安全対策関連事業 | 学校教育課 説明 |
| 4 民税児童委員設置活動事業 | 福祉課 説明 |
| 5 自主防犯活動支援等事業 | 防災安全課 説明 |
| 6 その他 | 防災安全課 説明 |

（議長 副市長）

ありがとうございました。今ありましたように行事や巡回等については新型コロナウイルスの影響で延期又は中止したということがあったようでした。皆様から何かご意見やご質問はありますでしょうか。

（委員：質問、意見等）

特になし

(議長 副市長)

質問等ないようであれば、次の令和4年度事業計画説明の際にご質問いただければと思います。それでは、次に(2)令和4年度鶴岡市の生活安全事業の実施計画について、説明をお願いします。

なお、令和4年度の事業につきましては、ぜひ昨年度から大きな変更があるかどうかについても各担当からご説明いただければと思います。

事務局説明

(2) 令和4年度鶴岡市の生活安全事業の実施計画について

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 防犯啓発活動 | 防災安全課 説明 |
| 2 防犯等整備事業 | コミュニティ推進課 説明 |
| 3 子供の安全対策関連事業 | 学校教育課 説明 |
| 4 民税児童委員設置活動事業 | 福祉課 説明 |
| 5 自主防犯活動支援等事業 | 防災安全課 説明 |
| 6 その他 | 防災安全課 説明 |

(議長 副市長)

ありがとうございました。今の説明を受けまして、皆様から質問、意見等ございますでしょうか。

(委員：質問)

防犯のぼり旗について質問です。現状、防犯のぼり旗は1種類しかないのですが、標語が入ったようなのぼり旗があれば、作成いただきたいと考えているのがいかがですか。

(回答：事務局 防災安全課)

防犯のぼり旗等の防犯用品購入につきましては、鶴岡市防犯協会各支部に取りまとめを依頼する前に当課で業者へ見積依頼をしているので、その段階でこれまで購入してきたもの以外にも購入できる商品があるか確認し、あった場合にはお示ししたうえで取りまとめをお願いしたいと考えております。

(議長：副市長)

今の質問につきましては後ほど対応をお願いします。

(委員：意見)

例年、防犯作文の募集を行っていると思います。昨年度の募集対象校は10校、応募があったのは6校、応募件数は11件でした。これが多いか少ないかについては様々な見方や考え方があるとは思いますが、子供たちの防犯意識高揚の啓発ということも踏まえれば、私から大変少ないと思います。

学校が関係するものでありますから、子供たちの防犯意識の啓発という視点で

実施しているのであれば、教育委員会の方でももう少し力を入れて取り組んでもよいのではないかと感じました。あまりにも少ないと感じましたので、教育委員会ではどのような関わり方をするのか教えていただきたいです。防犯協会あるいは市だけが関わっているわけではないと思いますがいかがでしょうか。

(議長：副市長)

年度によって作品の件数は違うと思いますが、子供たちの防犯意識を醸成するという意味合いがございます。事務局と教育委員会の話も出ておりますので、教育部長からも回答いただければと思います。

(回答：事務局 防災安全課)

昨年度につきましては、例年から募集時期が遅れたなどの状況はなく、今年度も同様であります。ご指摘のあったことにつきましては事務局としても認識させていただき、より応募件数が増える、学校から協力いただける方法等について検討してまいりたいと考えております。

(回答：鶴岡市教育部長)

防犯作文募集の応募校及び作品点数についてはたしかに若干少ないと思ったところですが、作文・ポスター・絵画など生徒にお願いするものについては時期を逸してしまうと難しいところがあります。例えば夏休み期間に作品を作っていたくなどでないと、日常的には子供たちも忙しく、学校としての取組みも難しくなってくると思いますので、やはり時期を適切に見計らってこのような作品がより多く集まるようにして意識啓発に努めてまいりたいと思います。また、この取組みによって保護者に対する意識啓発という影響も大きいと思いますので、力を入れてまいりたいと考えております。

(議長 副市長)

学校だけでなく保護者も意識して、そして時期の問題もありますので時期を逸しないようにPRして作品を作っていただくこととしていかがでしょうか。

(委員：回答)

ただいまの議論で課題は明らかになったと思います。時期の問題、学校の考え方などの様々な影響があると思います。学校の方も授業をこなすことが必要なので、なかなか手が回らないということもあると思いますので、教育部長様が話したように時期を逸しないよう、これまでの倍以上の応募があるように取り組んでいただければと思います。

(議長 副市長)

事務局の方で教育委員会とも連携し、もう少し定数を増やすような工夫をお願いしたいと思います。

(議長 副市長)

青少年育成の観点から、青少年育成会議会長様はいかがでしょう。

(委員：意見)

今意見があったように、防犯作文の応募数が少ないことについてはまさしくそのとおりだと思います。青少年育成市民会議では、校長会がある時に事務局と一緒に伺って、防犯標語等の応募数が少ないのではないかと、全ての学校から多くの応募をいただくような手立てをとってもらわないと学校の意識が見えないのではないかと話をしてきました。そのおかげで、学校の事情はあるようですが少しずつ応募数は増えてきているようです。それぞれの学校の事情はあると思いますが、学校と事務局両方が一体となって取り組んでいけば、応募数が多い少ないという問題は解決するのではないかと考えています。

(3) その他

特になし

4 講話

講話「鶴岡市の犯罪情勢について」

鶴岡警察署生活安全課長 鈴木 雄介 氏

5 閉会